

【学校自己評価に対する質疑】

- ・目標に対しての結果を評価するのではないかとの意見に対し、今回は申請初年度の為時期がずれているので結果を評価することで良いのではないかとの意見が出、全員の賛同を得た。
- ・就職をさせること、また、それに必要なコミュニケーション能力を養うことが専門学校役割だと思ふから、その点が課題に挙がらないようにして欲しいとの意見が出た。
- ・公務員学科の志望傾向として行政職希望者が多いかとの質問があったが、事務局より公安系が多いとの回答があった。
- ・動物学科について就職に対する意識が低いと課題に挙がっていることについて、動物業界は定期採用が少なく、学生自身でインターンシップ先を探し、その後面接という流れになるのでより高い意識が求められると説明がなされた。
- ・就職希望者の100%就職というのは、求人が来ているのか自分で開拓しているのかとの質問に対しては、求人が来ているとの回答があった。
- ・総合ビジネス学科の日商簿記2級取得率が前年度の27%から71%に改善できた要因を問われたのに対して、カリキュラムの見直しと教え方の工夫（苦手な学生に目を向け、底上げを図った）を挙げ、学校自己評価のアンケート結果も踏まえてより良い授業をするよう目指していると報告された。
- ・学生指導についての共通認識が必要であるという課題については、学科会議を行っているとの報告があり、次回からは課題の下に進捗状況等の項目が付けてはどうかとの意見が出され、次回から取り入れることに決まった。
- ・コミュニケーション能力不足の学生が課題になっていることについて、教職員はどのような対策をしているのかという質問があり、教職員全員でキャリアサポートの研修を受けて、指導しているとの報告があった。
- ・学校満足度アンケートから、学校として校内の取り組みだけでは閉鎖的であるから、アルバイトも授業の一環として捉えているのかとのとの質問があり、単位認定もできるようにしているとの回答があった。
- ・今回の学校関係者評価項目以外にも他の切り口での評価方法もあるのではないかとの意見が出され、25年度分の評価項目についてはガイドラインに沿っていくことに決まった。

【学校関係者評価】

1. 教育理念・目標・育成人材像

平均点 (4点満点)	3.17
コメント	<ul style="list-style-type: none">・技術的な評価が良好。・実業界に有望な人材を送り出すことが可能。・「理念の浸透」という大事業に挑んでいる姿が良く伝わってくる「課題」と「改善策」である。・全体的に適切と判断されているので、いいのではないか。・全ての改善策について具体性が乏しい。明確に「何をいつまでに行う」という目標が必要。・「開かれた学校」を目指して「1-4」の改善策について学校関係者が総合的に検討、より良い方向性を導き出すことが必要。

2. 学校運営

平均点 (4点満点)	2.92
コメント	<ul style="list-style-type: none">・風通しの良い雰囲気や、礼儀対応の良さは感じられる。・労働法（基準法、契約法他）の基礎的部分の学習は必要。・4学科10コースという多岐に渡る業務を、整合性を持って運営する難しさを感じる。・人事や賃金の処遇面での不適切という回答が目立つ。特に賃金はモチベーションにも繋がるので、改善が必要なのではないか。・2-3②について、声かけの意識だけではなく、それを行動に移す方法や対策が必要。・2-3④について、意見交換の場の具体的な設定が必要。（たとえば、週に1度等）・人事考課に関して、目標設定や成長シートといった活用はされているか。・改善策に学校関係者が積極的に取り組むことが必要。特に①④に関しての取り組みが期待される。この度の評価施策を契機に意識改革が望まれる。

3. 教職員資質の向上（全体の平均 3.04 点/4 点満点）

平均点 (4点満点)	教 務 部	総合ビジネス学科	公務員学科	動物学科	高度情報学科
	2.89	3.33	3.0	3.11	2.89
コメント	<ul style="list-style-type: none"> 若手教職員に対して、一人ひとりに対して細やか配慮が必要ではないか。 		<ul style="list-style-type: none"> 授業のマナーリ化を解決する為に、形式主義を排除し、独創性も必要ではないか。 学生数が増えると学力差が顕著に表れる為、学生へのアフターケアが必要になる。 教員の負担の軽減策を検討してはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 意識が低い学生をやる気にさせるのも教員の腕の見せ所ではないか。 教員確保が必要ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 非常勤講師の意思統一も大事なので、連携を密にしてほしい。 非常勤講師にも認識共有を徹底し、就職に必要なスキルという観点で指導してほしい。 採用側からすると、高専や大学の受験者と比較し、学力や面接の点で見劣りする。教員も大手の IT 企業を経験された方々がいればアドバイスしやすいのではないか。

4. 各種検定の上級合格（全体の平均 3.23 点/4 点満点）

平均点 (4点満点)	教 務 部	総合ビジネス学科	公務員学科	動物学科	高度情報学科
	3.55	3.66	—	3.55	2.14
コメント	<ul style="list-style-type: none"> この水準を維持できると良いPRになる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日商簿記2級の取得率改善は素晴らしいと思う。1級取得者の輩出に向けて一層の努力をお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> 内定が出た学生に対して、パソコン関係の資格を取得するよう促すといいいのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> トリマー検定1級合格者100%は評価できる。 学力レベルの低い学生に対する指導強化が必要ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 卒業生の中から将来、授業を任せられる人材が出ることを期待する。 Ruby 認定試験には、受験者の費用はかかるが、就職においてメリットあり。

5. 就職実績の向上（全体の平均 2.98 点/4 点満点）

平均点 (4点満点)	学生支援部	総合ビジネス学科	公務員学科	動物学科	高度情報学科
	3.11	3.55	2.89	3.11	2.22
コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・学生を就職に向かわせることは、専修学校の生命線でもあり、引き続き頑張りたい。 ・自主的に就活が出来ない学生に対しては早期の意識付けを、元々意識の高い学生に対しては早期の受験を促すことが重要ではないか。 ・学生の意識が低いのではないか。 ・勉強が苦手になっている学生の対策を官民挙げて考え、都市と地方の格差に対応したり、地方に勢いをつけることで若者の定住化を促進しなければならない。 ・学習動機を高めようとする仕組みや工夫が随所に見られ感心した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・非常に高い内定率で良い。 ・医療事務コースについて、医科・歯科・調剤分野で大分違いがあるので、各方面への見学や実習の体制があると良いのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・警察、消防については、一般公務員の授業に加え、専門の授業が必要ではないか。 ・試験前は授業時間を増やす等対策をしてみようか。 ・公務員試験の最終合格率を上げることが必要ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地元での受け皿の確保が重要ではないか。 ・意識を高めることも教育ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・IT分野への就職率が低いことが気になる。 ・IT分野への就職率が低いことの分析が必要ではないか。

6. 教育環境

平均点 (4点満点)	3.25
コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップに関し、積極的であり、レベルも高い。 ・資源に限りある中で、良く充実強化を図っている。 ・評価項目2については、大半がほぼ適切と回答しているので維持しながら、より充実したものにして欲しい。防災マニュアルは早急に作成したほうがよいのではないか。 ・一層の充実を図りたい。 ・施設及び設備は十分に整備されており、他に誇れるものと確信することができる。 ・列挙された改善策のうち特に④について注力する必要があると感じる。

7. 学生数の確保（全体の平均 2.93 点/4 点満点）

平均点 (4点満点)	入試センター	総合ビジネス学科	公務員学科	動物学科	高度情報学科
	2.75	2.25	3.63	2.75	3.25
コメント	<ul style="list-style-type: none"> 総合ビジネス学科の人数が課題であり、更なる PR が必要。 全体の入学生数は良いが、総合ビジネス学科が低いので対策が必要。 目標設定の根拠が不明。 全体的に、課題や目標の解決や達成する為に立てた計画が、実効性があるものかどうかを検証するようなまとめ方がいいのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 簿記資格取得者について、企業経営者側は採用希望が多いはず。PRを行って、学生数の確保を希望する。 公益法人コースと FP コースの対策が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 学生数は確保できているが、単純に多ければいいというものではない。バランスが大切。 	<ul style="list-style-type: none"> 良好な結果である。 動物看護コースの入学生対策が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 大学よりも魅力的だと言える決定的なものが必要。 最終的な就労イメージがきちんと示されているかどうか。 ビジ専卒業者のカラーがほしい。個性が少ないように思う。 PR 不足ではないか。

8. 財務

平均点 (4点満点)	3.08
コメント	<ul style="list-style-type: none"> 透明性は確保されている。 情報公開が更に一層進めば評価項目 1 は評価が上がると思う。 学生や保護者が授業料を不当だと思えば学校の評判が悪くなりかねないので、適正な情報公開を希望する。 学校の経営状況を含め、情報公開が不十分である。 財務情報の公開については、その必要性を認めるが、財務基盤はしっかりとしたものがあり、適正であると確信している。

9. 法令等の遵守

平均点 (4点満点)	3.08
コメント	<ul style="list-style-type: none"> コンプライアンスマニュアルの制定が必要ではないか。 労働時間については、「社風」が与える影響もあると思うので、検討いただきたい。 労働時間について、休日出勤や残業がどの程度あるのか。 9-3①について、休日や残業の具体的時間数より検討する必要があることがあるのでは。 適切に運営がなされていると思われるが、改善策に記載されている事項について、個々具体的に検討することが必要。

10. 社会貢献

平均点 (4点満点)	3.25
コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉教育を充実するよう希望する。 ・評価項目2については、適切と回答している人数が15名いる。 ・ボランティアはいい経験になると思うので、学生の自主性を促す教育を希望する。 ・具体的改善策が少ない。(たとえば、公開講座の確定、スケジュール作成、日程確定等) ・地域における活動の充実を図られたい。 ・社会貢献と公開講座については、学校のイメージアップと就職先の確保にもつながるので、ぜひ検討を希望する。特にPC講座、グラフィックデザイン講座があれば高齢者に対する社会貢献や日中働いている若者等には歓迎されると思う。

11. 国際交流

平均点 (4点満点)	3.08
コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・海外交流は積極的。グローバルな人材育成を目指している。 ・新しい取り組みとして期待感がある。 ・今現在、留学生がどの程度いるのか、また、今後はどのように展開していく予定か。 ・学校としての戦略方針が定まっていない。 ・今後の大きな課題であるが、慎重な対応が必要。しかし、これからの学校運営や我が国の進むべき道を考慮すれば、真剣に検討していくことが必要ではないか。